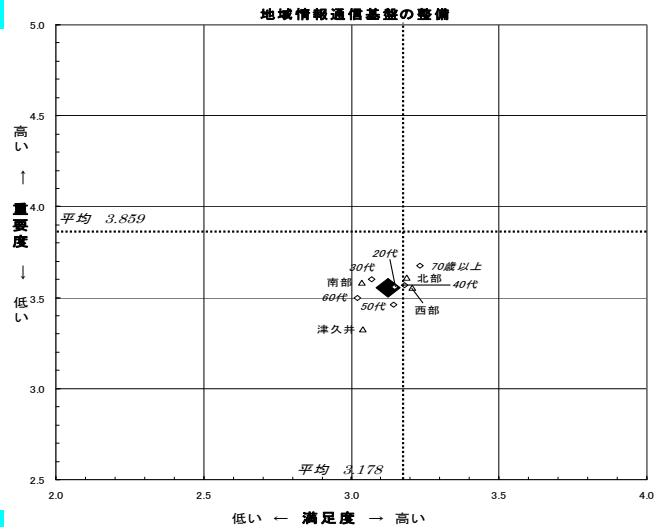




#### 4 市民満足度調査結果(平成20年度実施分)

○この施策の満足度は3.124で121施策の中で69番目。  
 ○重要度は3.553で98番目である。  
 ○改善要望度は-0.1784で97番目である。  
 ○年齢別にみると、満足度は70歳以上で最も高く、60代で最も低くなっている。重要度は70歳以上で最も高く、50代で最も低くなっている。  
 ○地区別にみると、満足度は西部で最も高く、南部で最も低くなっている。重要度は北部で最も高く、津久井で最も低くなっている。



#### 5 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H18評価点	前回(H18)評価結果との比較分析
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	④ 2 1	4 2 ①	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 2 ①	4 ② 1	民間の通信事業者による光ファイバーサービスが市のほぼ全域に提供できる状況になっていることから重要度が低くなっていると考えられる。そのため、「地域情報通信基盤の整備」という施策の必要性有無については、検討が必要である。
合計		5		評価結果に基づく区分(2項目の合計点数による) A(6点以上) B(5点・4点) C(3点以下)
				1次評価 B

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

#### 6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	既に複数の民間通信事業者が、光ファイバーサービスを市全域をサービス提供エリアとしている等、地域情報通信基盤の整備は、達成されている状況であり、施策の必要性の有無について検討が必要である。
解決策	「地域情報通信基盤の整備」は、ほぼ目標が達成されているため、今後は、整備された通信基盤を活用した施策への転換を検討していく。

#### 7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

	2次評価 B
--	-----------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

#### 8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価 B
--	-----------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

